

Opalescence

Tooth whitening systems

「健康的な白く輝く歯」には、どなたも憧れをお持ちのことでしょう。「ステイン」といった言葉も一般的に浸透し、市販の歯磨き製品でも「歯を白くする効果」をうたったものが国内でも多数販売され、エステティックなアプローチも含め、様々なホワイトニング関連環境が身近になってきました。



アメリカでは、ホワイトニングはポピュラーな歯のケアとして定着していて、ドラッグ・ストアでも簡易的なホーム・ホワイトニング・キットやホワイトニング歯磨き剤が多数販売され、歯のホワイトニングへの関心は、非常に高いといえます。ホワイトニングと歯のクリーニングを目的に歯科医院を訪れる患者さんも多く、現在、全米のほぼ100%の歯科医院が何らかのホワイトニング法を実施しています。

近年、お口の健康に対する関心が、虫歯や歯周病といった【痛くなった時】だけでなく、日常的により高いクオリティーを求める傾向になってきた日本でも、アメリカのような動向になっていく事は必然のことと思います。

歯の黄ばみや変色が気になる、歯をもっと白くしたい



オパールエッセンス・ホワイトニング・キット

色素の沈着してしまった歯の輝きを取り戻す方法は、「研磨材で歯の表面を磨き、沈着のないエナメル層を露出させる」か、あるいは、「薬剤で沈着した色素を脱色する」かの2種類に大別されます。前者の場合では、歯の表面を微小とはいえ削ることになりますし、後者の場合では、使用する薬剤の安全性に不安が残り、ホワイトニングに関心を持ちながら、いずれの方法も選べずにお悩みの方が多いのが現状だと思われます。

当医院では、医学的に安全性の高い薬剤による、ウルトラデント社(米国)の「オパールエッセンス・システム」というホーム・ホワイトニング治療をお薦めしております。この治療方法は、基本的に在宅治療で、家で寝ている間に薬剤を塗布したマウストレイを装着するだけで、表面を削ることなく、やさしく持続的に歯を白くすることが出来ます。



自分専用に型取りしたトレイに薬剤を充漬

オパールエッセンス・システムは、他社のシステムに比べ、薬剤ジェルがトレイから漏れにくく、使用中の口腔内の不快感が、非常に少ないことが最大の特徴で、就寝中に、効果的に歯を白く出来ます。また、歯にとっても優しい成分を使用していることで、処置中の知覚過敏を起こしにくいということが特筆される治療システムです。

ホーム・ホワイトニングは、診療室で短時間に処置する通院型漂白法(オフィス・ホワイトニング)に比べ、黄ばみの再付着(リバウンド)が極めて少なく、通院時の処置時間も短く、患者さんの時間的制約が少ないことで、経済的かつ長期に渡って「白い歯」の維持がご自宅で出来るケア方法です。



自宅で憧れの白く輝く歯に

当医院でご案内する「ホーム・ホワイトニング」は、歯科医の指導の元に、あなたがご自宅で歯を白くする方法です。診療室で行う即効型の「オフィス・ホワイトニング」に比べ、通院などの時間的制約はありません。また緩徐に歯を白くするため、歯を傷つけることもなく、とても優しい治療方法といえます。

オフィス・ホワイトニングでは、高濃度の薬剤を歯に作用させるため、短時間で歯を白くすることができますが、歯の表面が白濁してチョーク様に不自然に見える場合もあります。また、白さが後戻りしやすい(リバウンドしやすい)欠点もあると言われており、透明感のある自然な白さを求めるなら、ホーム・ホワイトニングを選択肢に加えることをお奨めします。

the difference ホワイトニング効果の確認

歯の先端部のみ、オパールエッセンス・システムのホワイトニング処置を施し、1週間経過した状態です。歯の先端部から徐々に黄ばみが除去されていることをご確認ください。



い。

色の変化が見やすいように、画像の明るさを調整してあります

ホーム・ホワイトニングの方法



トレーの装着は非常に簡単

オパールエッセンス・システムでは、あなたの歯型から造った柔らかい樹脂製のトレーに、歯を白くする薬剤(ジェル)を入れ、就寝時、このトレーをお口にはめて寝ている間に歯を白くします。歯科医の注意事項を守っていただければ、どなたにも簡単に行える安全な方法です。

歯が白くなるまでの期間

歯の状態によりますが、ホワイトニングを始めて3日くらいで「白くなってきた」と感じるでしょう。当初は上の歯からホワイトニングを始め、その後下の歯の処置を行います。エナメル質の厚い犬歯や前歯の先端から白くなることが実感できます。一般的には2～3週間でかなりの白さにすることが可能です。ただし、事前に別の病気治療に用いられた薬剤による変色歯などには、より長い処置期間が必要になります。



トータルに自然な白さを追及

このシステムによるホワイトニングは天然の歯に作用しますので、人工の冠(差し歯など)や詰め物はほとんど脱色されず、そのままの色が残ります。もしも、以前に治療された歯と天然の歯の色とで差異が生じた場合は、ホワイトニングされた歯の色調に合わせて再治療する事により、トータルに美しい笑顔をつくることができます。当院では、歯の修復に用いられるレジンという詰め物に、ほとんどすべての歯の色に調和させることが可能な材料を用意しています。

ブライダル・ホワイトニング

純白の衣装で迎える結婚式、全てが白で統一されてしまうと、意外に普段は気にならなかった歯の黄ばみがスナップ写真などで目立つものです。そのような場合ホワイトニングした白い歯が、より一層あなたの美しさと清潔感を増してくれる事と思います。実際、結婚式の前にホワイトニングをされた方々には、大変ご満足を頂いております。

薬剤の安全性

オパールエッセンス・システムなど、ホワイトニングに用いられる薬剤の主成分は過酸化尿素といい、従来からお口の中の消毒に使われてきたものです。アメリカ医薬品局、アメリカ歯科医師会でも、その安全性を認めています。また当院では、日本でも使用認可されている比較的濃度の薄い10%のものを使用しており、安全性には十分留意しています。

白さの持続

ホーム・ホワイトニングは、ゆっくりと歯を白くするため、ホワイトニング後の色の後戻りが極めて少ないことが特徴です。日頃の食習慣や汚れの程度によりますが、通常の生活であれば、1年程度その効果を持続させることができます。治療後、もし黄ばみなどが気になるようでしたら、再度ホワイトニングを1週間程度行えば元の白さに回復させることが可能です。また、当院がお奨めするメンテナンス用の歯磨き剤をホワイトニング終了後お使い頂ければ、リバウンド(後戻り)を少なくする事が可能です。

副作用の心配

時として、ホワイトニング期間中に歯がしみたりするなどの知覚過敏症状が現れることがありますが、心配はありません。ホワイトニングを一時中断するか、一日おきに行うなど方法を変えることによって改善します。また当院で用いている薬剤には知覚過敏を防止する薬剤がすでに含まれており、不快症状はほとんどありません。それでもより不快な知覚過敏症が現れた場合、ホワイトニング・トレーに知覚過敏治療のための硝酸カリウム・ジェルを用いたり、院内でソフト・レーザー治療を行うことにより改善することが可能です。

ホワイトニングの費用

ホーム・ホワイトニングの基本料金は上下のトータルで 31,500円です。ただし変色の程度により、一ヶ月以上の長期にわたる場合は、ホワイトニング薬剤の追加相当の実費負担をお願いします。追加のホワイトニング・ジェルは一本3～4日分で 1,050円です。